

評価結果

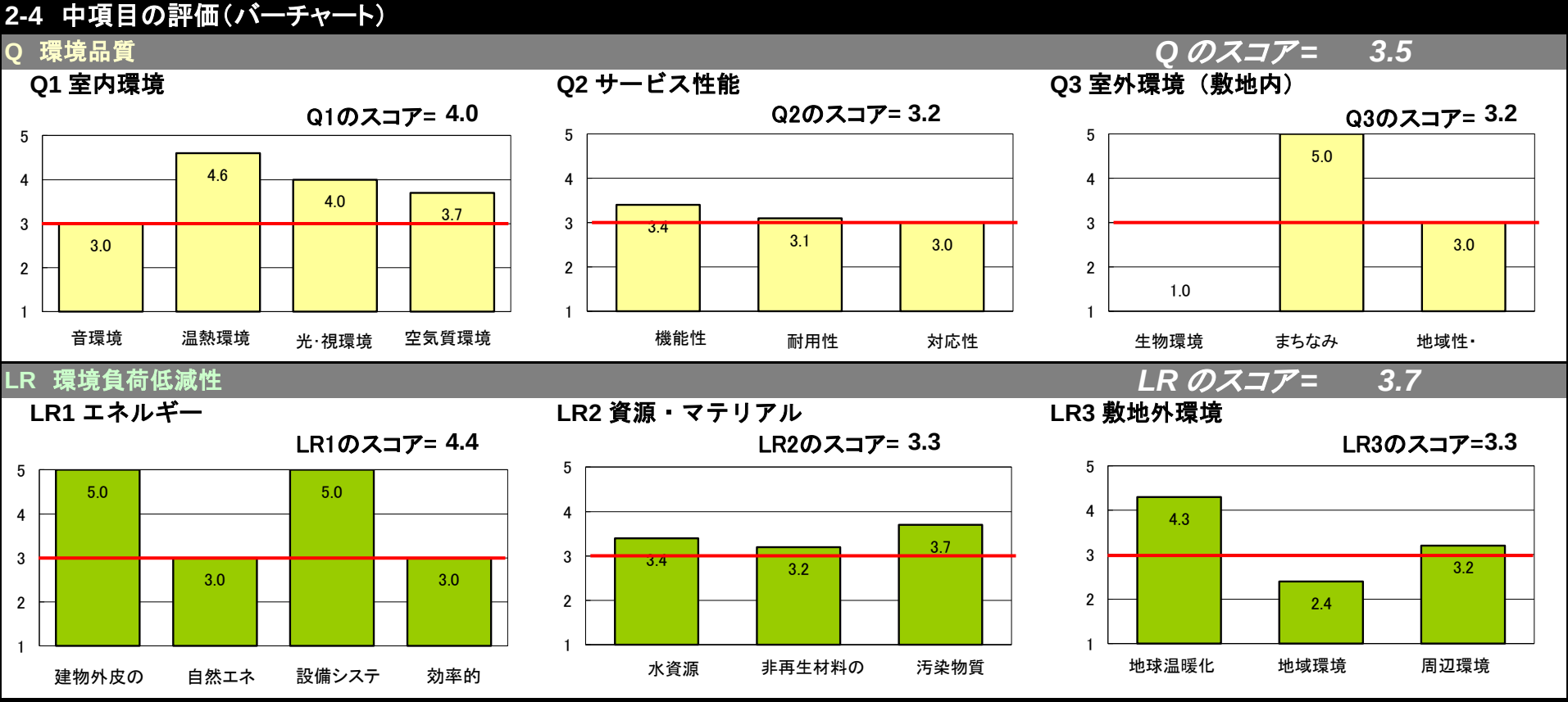
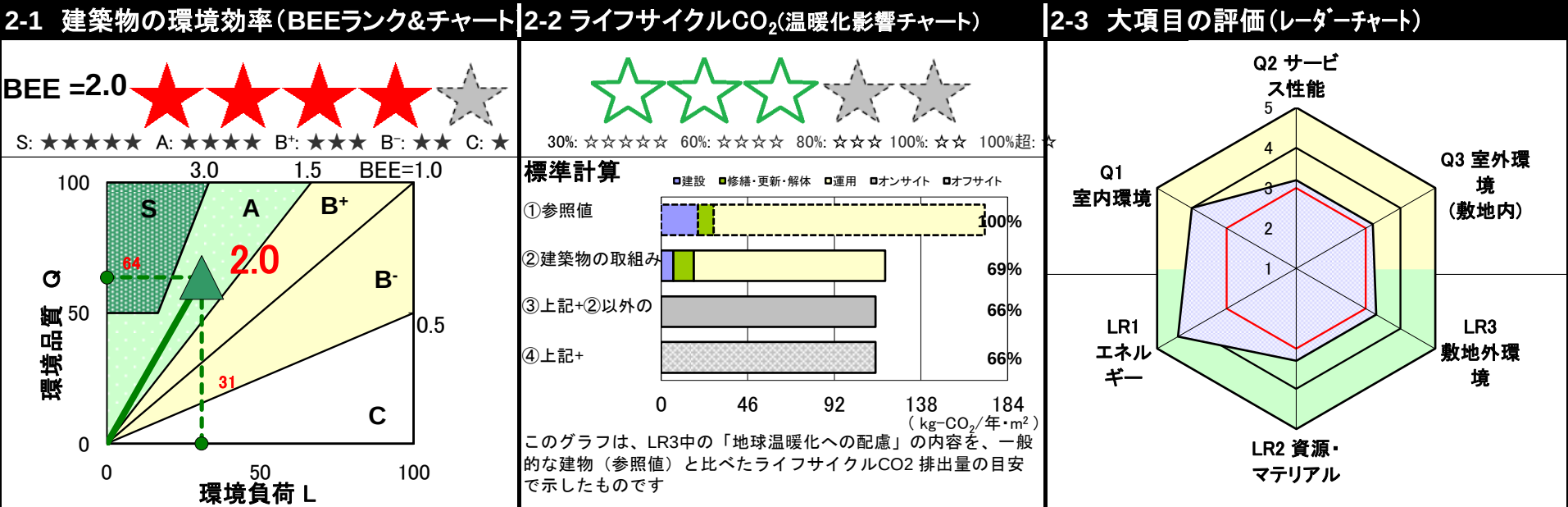


1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)広島市中区堺町1丁目計画		階数	地上15F
建設地	広島県広島市中区堺町一丁目8番3		構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域		平均居住人員	217 人
気候区分	6地域		年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅		評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年12月	予定	評価の実施日	2016年12月26日
敷地面積	965 m ²		作成者	(株)U建築設計事務所柴崎和彦
建築面積	484 m ²		確認日	2016年12月26日
延床面積	5,456 m ²		確認者	(株)U建築設計事務所柴崎和彦

外観パース等

図を貼り付けるときは

シートの保護を解除してください



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.4		
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア= 4.1	スコア= 1.6	スコア= 3.1
設計の計画に特段に配慮した事項	設計の計画に特段に配慮した事項	設計の計画に特段に配慮した事項
住宅性能評価基準「5-1断熱等性能等級」等級4 取得予定 / / 住宅性能評価基準「5-1断熱等性能等級」等級4 取得予定 / / 節水型の水栓・節水型便器を採用。躯体と仕上材が容易に分別可能となっている / 可能な限りのCO2の排出量を削減	/	住宅性能評価基準「劣化対策等級」等級3取得予定 空調・給排水管の期待耐用年数40年以上を採用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される